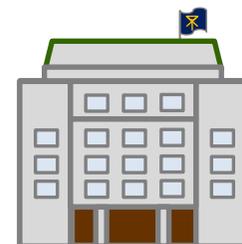


令和4年度

大阪市

予算の概要と財政の現状

令和4年4月  
大阪市財政局



## ～ も く じ ～

1	大阪市の予算のしくみ	1
2	大阪市の会計の紹介	2
3	令和4年度予算の概要	4
	全会計の見積り	4
	一般会計の収入の見積り	5
	性質別に見る一般会計の支出の見積り	6
	目的別に見る一般会計の支出の見積り	7
	令和4年度予算で取り組む主な事業と施策	8
4	大阪市の将来の収支見通し	10
5	大阪市の財政の現状	11
	収入の状況（市税収入の推移）	11
	支出の状況（性質別の支出の推移）	13
	借金の状況（残高の推移）	14
6	大阪市の財政状況	15
7	財政局ホームページのご案内	17

本書の計数は、令和4年度当初予算時点の計数をもとに記載したものです。

※各資料の計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがあります。

### 【本書作成の目的】

市役所が作った「財政・予算の資料」と言えば、「難しそう」というイメージが先行し、敬遠されがちだと思います。

本書は、少しでも市民のみなさんに大阪市の財政についてご理解いただけるよう、大阪市の予算や財政状況について、できるかぎりわかりやすくまとめたものです。

本書を通じて、ひとりでも多くの市民のみなさんに「大阪市の財政」についてご理解いただければ幸いです。

### ＜本書に登場するイラストについて＞

下記のイラストは、市民及び大阪市職員として次ページ以降に登場しています。



市民



大阪市職員

# 1 大阪市の予算のしくみ



市役所のお金の話でよく「予算」って聞くけど、そもそも「予算」って何だろう？

「予算」とは、1年間（4月～翌年3月）における大阪市の「収入」と「支出」の見積りをまとめたものです。



## 収入の見積り

1年間にどのくらいの収入が入ってくるのかの見積りをまとめたものです。

大阪市の収入には、例えば、次のようなものがあります。



市民税などの税金（市税）



国や府から交付されるお金



市債（借金）



住宅使用料



住民票  
証明書発行などの手数料

（令和4年度の収入の見積りは、5ページに記載しています。）



## 支出の見積り

1年間にどのような行政サービスにどのくらいお金を使うのかの見積りをまとめたものです。

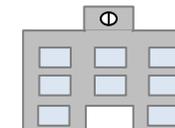
大阪市の支出する行政サービスには、例えば、次のようなものがあります。



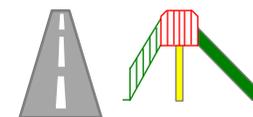
福祉



子育て支援



学校などの教育



道路・公園



保健衛生

（令和4年度の支出の見積りは、6・7ページに記載しています。）



「予算」は、どうやって決まっているの？

「予算」は、市長が案を作成し、大阪市会（議会）で審議し、議決を経て、成立します。例年の予算成立までの大まかなスケジュールは、右記のとおりです。



秋頃～

予算案の作成

市長（市役所）の作業



2月頃

予算案の公表

2～3月頃

大阪市会での審議・議決



予算成立

## 2 大阪市の会計の紹介



次に大阪市の会計について、説明します。

大阪市には、**目的に合わせて 14 の会計**があります。全ての会計のことをまとめて『全会計』といいます。

### 《 全 会 計 》

#### 一 般 会 計

市税を主な収入とし、市の基本的な施策を行っている大阪市で1番大きな会計です。



一般会計

福祉、子育て支援、学校などの教育、  
道路・公園、保健衛生 など

#### 特 別 会 計

一般会計とは別に、特定の収入を基本に事業を行っている会計の総称です。

##### <政令等特別会計>

一般会計と別に、特定の収入（保険料や使用料など）を基本に事業を行っている会計です。

政令で設置が義務付けられているものなど、7つの会計があります。



食肉市場事業会計



駐車場事業会計



母子父子寡婦福祉貸付資金会計



国民健康保険事業会計



心身障害者扶養共済事業会計



介護保険事業会計



後期高齢者医療事業会計

##### <公営・準公営企業会計>

水道、下水道事業など、民間企業のようにサービスを受ける方が支払う料金収入を基本に事業を運営している会計です。

公営・準公営企業会計には、2つの公営企業会計と3つの準公営企業会計があります。

##### 【公営企業会計】



水道事業会計



工業用水道事業会計

##### 【準公営企業会計】



中央卸売市場事業会計



港営事業会計



下水道事業会計

##### <公債費会計>

市債（借金をするための債券）の発行や借金の返済を一括して行っている会計です。



公債費会計

※政令等特別会計と公営・準公営企業会計の各会計の説明は、3ページをご覧ください。

4ページから「令和4年度予算」について、説明させていただきます。



## ◎用語解説

### <食肉市場事業会計とは？>

日常生活に必要な生鮮食料品等（肉類）の供給を行う事業の会計です。

### <駐車場事業会計とは？>

大阪市立西横堀駐車場などの市立駐車場の管理運営を行う事業の会計です。

### <母子父子寡婦福祉貸付資金会計とは？>

母子家庭や父子家庭、寡婦の経済的自立と生活の安定、こどもの福祉を図るために、無利子または低利子で各種資金の貸付を行う事業の会計です。

### <国民健康保険事業会計とは？>

勤務先の健康保険やその他の医療保険に加入できないすべての人たちが、病気やケガで経済的負担にみまわれたとき、お互いに助け合い、負担を分かち合うため、日ごろから保険料を出し合って医療費を負担する制度である国民健康保険事業の会計です。なお、制度改正により、現在、大阪府と府内43市町村が共同保険者となって事業運営しています。

### <心身障害者扶養共済事業会計とは？>

障がいのある方を扶養している保護者が、自らの生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一のこと（死亡・重度障がい）があったとき、障がいのある方に終身一定額の年金を支給する心身障がい者扶養共済事業の会計です。

### <介護保険事業会計とは？>

40歳以上の方が被保険者となって保険料を出し合って、高齢者の介護を社会全体でささえる制度である介護保険事業の会計です。

### <後期高齢者医療事業会計とは？>

75歳（一定の障がいがある人は65歳）以上の方が加入し、医療給付等を受ける後期高齢者医療制度において、保険料を徴収し運営元である大阪府後期高齢者医療広域連合へ納付する後期高齢者医療事業の会計です。

### <公営企業会計とは？>

地方公共団体が経営する企業のうち、地方公営企業法の全部が適用される企業の会計です。

### <準公営企業会計とは？>

地方公共団体が経営する企業のうち、地方公営企業法の財務規定等の一部が適用される企業の会計です。

### <水道事業会計とは？>

飲用水その他の浄水の供給を行う事業の会計です。

### <工業用水道事業会計とは？>

工業用水の供給を行う事業の会計です。

### <中央卸売市場事業会計とは？>

日常生活に必要な生鮮食料品等（野菜・果実・水産物など）の供給を行う事業の会計です。

### <港営事業会計とは？>

港湾施設の提供や、大阪港水域の埋立を行う事業の会計です。

### <下水道事業会計とは？>

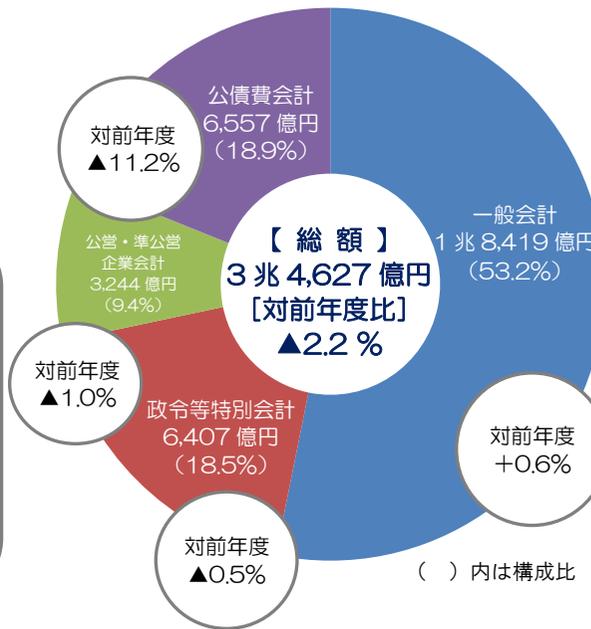
下水道を整備し、生活排水などの処理、環境の浄化を行う事業の会計です。

### 3 令和4年度予算の概要

#### 全 会 計 の 見 積 り

それでは、右のグラフで令和4年度の全会計の予算を見ていきましょう！

令和4年度の全会計予算は、  
総額 **3兆4,627億円** となっています。  
なお、前年度と比べると、  
**711億円減(▲2.2%)** となっており、元利償還金の減に伴う公債費会計の減などにより、2年ぶりの減となりました。



全会計予算の金額が3兆4,627億円って、多いの？少ないの？

大阪市の予算は、政令指定都市(20都市)中、**2番目の規模**となっています。

<主な政令指定都市の令和4年度の全会計予算>

- ・横浜市 : 3兆8,074億円
- ・名古屋市 : 2兆7,345億円
- ・京都市 : 1兆7,970億円
- ・神戸市 : 1兆8,804億円

次ページ以降では、市民のみさんにとって、1番身近な行政サービス(福祉、子育て支援、学校などの教育、道路・公園など)を行っています「一般会計」について、説明していきます。

#### ◎特別会計の内訳

会計名	R4年度予算額	R3年度予算額
<b>政令等特別会計</b>		
食肉市場事業会計	21億円	80億円
駐車場事業会計	29億円	28億円
母子父子寡婦福祉貸付資金会計	3億円	3億円
国民健康保険事業会計	2,926億円	2,974億円
心身障害者扶養共済事業会計	5億円	5億円
介護保険事業会計	3,066億円	2,994億円
後期高齢者医療事業会計	357億円	353億円
合 計	6,407億円	6,437億円

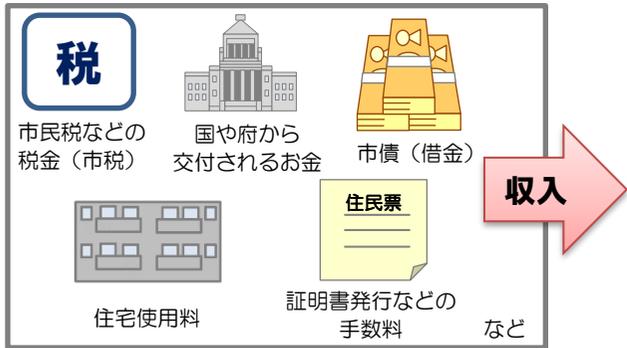
会計名	R4年度予算額	R3年度予算額
<b>公営企業会計</b>		
水道事業会計	1,046億円	1,091億円
工業用水道事業会計	19億円	26億円
<b>準公営企業会計</b>		
中央卸売市場事業会計	132億円	134億円
港営事業会計	484億円	424億円
下水道事業会計	1,564億円	1,603億円
合 計	3,244億円	3,277億円
<b>公債費会計</b>	<b>6,557億円</b>	<b>7,384億円</b>

# 一般会計の収入の見積り



大阪市には、どんな収入があるの？

大阪市の収入には、「みなさんに納めていただく税金（市税）」のほか、下の図にあるような収入があります。

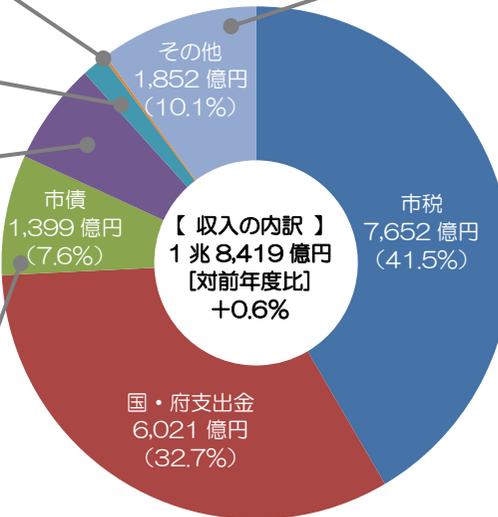


地方特例交付金  
33 億円  
(0.2%)

地方交付税  
280 億円  
(1.5%)

譲与税・交付金  
1,182 億円  
(6.4%)

## 収入



## その他の内訳

- ・ 使用料・手数料……674 億円
- ・ 財産収入………148 億円
- ・ 諸収入など………1,030 億円

令和4年度の市税収入は、前年度と比べると、533 億円の増収となる 7,652 億円と見積もっています。  
(11 ページに「市税収入の推移」を掲載していますので、ご参照ください。)



**市債の内訳**

- ・ 道路整備などの市債……1,115 億円
- ・ 臨時財政対策債………284 億円

( ) 内は構成比

### ◎用語解説

- <国・府支出金とは？>**  
国や大阪府から大阪市内に交付されるお金のうち、使い道が決められているお金です。
- <市債とは？>**  
市債とは、たとえば大阪市が学校や道路・公園などを整備するのに必要なお金の一部を、将来の世代にも負担してもらうために発行する債券のことです。市債の発行で得た収入は市の借金となるので、将来の返済額を考えながら発行しています。
- <臨時財政対策債とは？>**  
地方交付税で保障されるべきお金が足りない場合に、市が代わりに足りない分の借入れを行うお金のことです。なお、借り入れたお金は後年度の地方交付税額の算定に反映されることとなっています。

- <譲与税・交付金とは？>**  
国や大阪府が集めた税金のうち、一定割合が配分されるお金です。
- <地方交付税とは？>**  
すべての地方公共団体が一定の行政サービスを提供できるように、所得税等の国税が一定の割合等により国から配分されるお金です。

## 性質別に見る 一般会計の支出の見積り

ここでは、5 ページで説明しました市税などの収入を何に使う予定なのかを説明します。まずは、お金の使い道を性質ごとに分けて見ていきましょう。

まず、令和4年度の**一般会計の予算額は、「投資的経費」や「行政施策経費」の増などから、2年連続の増となる1兆8,419億円**と見積もっています。

義務的経費と呼ばれる

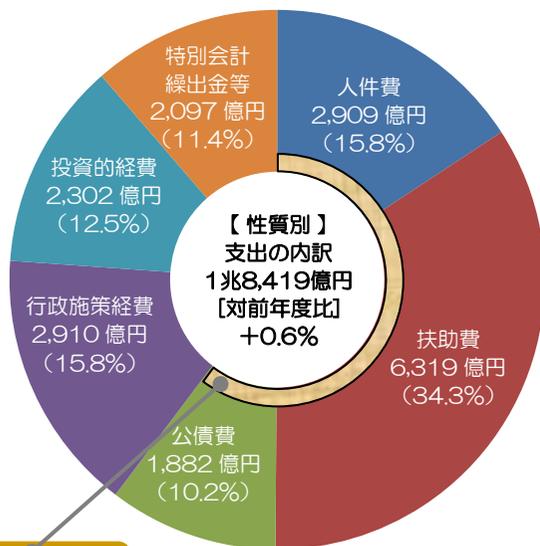
- ・人件費
- ・生活保護費などの扶助費
- ・借金の返済のための公債費

の割合が全体の6割以上を占める見積りとなりました。

義務的経費の割合

全体の60.3%

## 性質別



( ) 内は構成比

生活保護費には、どのくらい使われているの？

生活保護費は2,730億円となっており、扶助費のうち43.2%を占めています。

生活保護費は、増えているの？減っているの？

少し減っていますが、非常に大きな金額です。詳しくは、13ページをご覧ください。

### ◎用語解説

#### <義務的経費とは？>

支出が法令などで義務付けられている費用です。(人件費、扶助費、公債費の合計)

#### <人件費とは？>

職員の給料や退職手当などの費用です。

#### <扶助費とは？>

生活保護など、主に福祉・保健・医療に必要な費用です。

#### <公債費とは？>

借金の返済に必要な費用です。

#### <行政施策経費とは？>

区民センターなど市民が利用する施設の管理運営や事務などに必要な費用です。

#### <投資的経費とは？>

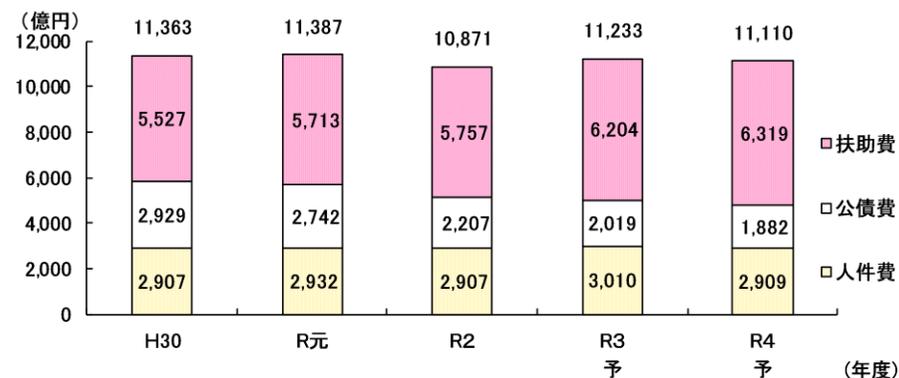
区民センターなど市民が利用する施設や学校・道路などの整備に必要な費用です。

#### <特別会計繰出金等とは？>

一般会計から特別会計に対して、事業費の補助などのために支出する費用です。

### ◎義務的経費の推移

高齢化等による扶助費の増や過去に発行した借金の返済のための公債費が高水準となっていることにより、非常に大きな金額で推移しています。



## 目的別に見る 一般会計の支出の見積り



今度は目的ごとに分けて使  
い道を見ていきましょう！

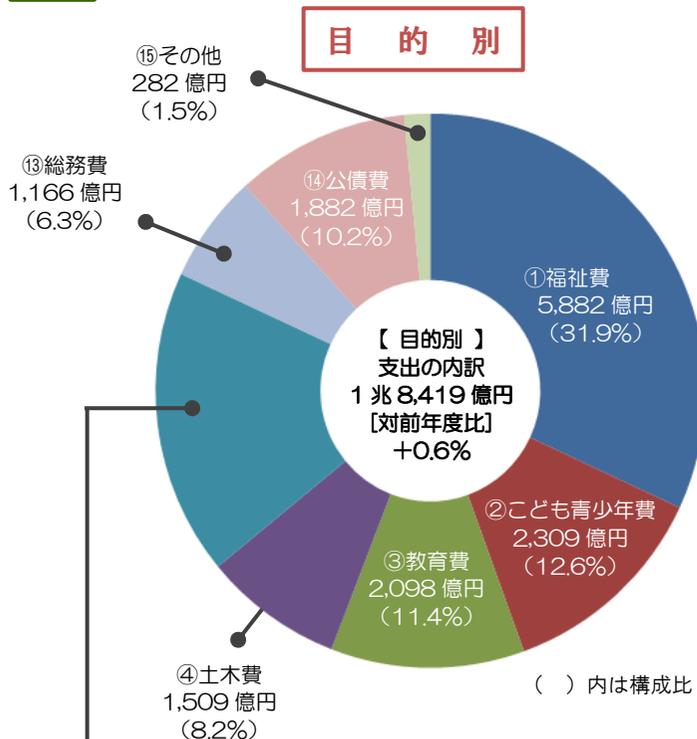


市民ひとりあたりいくら  
のお金がかかっているの？

一般会計予算を市民ひとりあたりに置き換えると、

**約67万1千円**となります。

市民ひとりあたりの「目的ごとの予算額」とそのうち国からの補助  
などを除いた「市税での負担額」については、下の表をご覧ください。  
※市税での負担額については、( ) 内の金額



①福祉費 なご市	 <b>&lt;福祉費&gt;</b> 約21万5千円(約6万6千円) ・高齢者や障がい者の保健福祉 ・生活保護 など	②子育て支援 なご市	 <b>&lt;子ども青少年費&gt;</b> 約8万4千円(約2万8千円) ・子育て支援 ・ひとり親家庭支援 など	③学校・図書館 なご市	 <b>&lt;教育費&gt;</b> 約8万円(約5万円) ・学校や図書館の運営 など
④道路・公園 なご市	 <b>&lt;土木費&gt;</b> 約7万9千円(約3万5千円) ・道路、橋梁の整備 ・公園、河川の整備 など	⑥保健衛生 なご市	 <b>&lt;健康費&gt;</b> 約3万9千円(約1万5千円) ・がん検診など健康の保持・増進事業 ・予防接種、公害補償 など	⑤市営住宅 なご市	 <b>&lt;住宅費&gt;</b> 約2万4千円(0円) ・市営住宅の建設、管理 など
⑦消防・救急 なご市	 <b>&lt;消防費&gt;</b> 約1万5千円(約1万円) ・消火、救助、救急活動 ・火災予防 など	⑧観光・産業経済 なご市	 <b>&lt;経済戦略費&gt;</b> 約1万5千円(約6千円) ・観光、産業経済 ・文化振興、スポーツ振興 など	⑨ごみの収集 なご市	 <b>&lt;環境費&gt;</b> 約1万4千円(約8千円) ・ごみの収集、焼却、埋立 ・環境対策 など
⑩港の整備・運営 なご市	 <b>&lt;港湾費&gt;</b> 約1万6千円(約2千円) ・港の整備、運営 など	⑪大学の運営 なご市	 <b>&lt;大学費&gt;</b> 約1万1千円(約6千円) ・大学の運営 など	⑫議会の運営 なご市	 <b>&lt;議会費&gt;</b> 約1千円(約1千円) ・議会の運営 など
⑬行政の運営 なご市	 <b>&lt;総務費&gt;</b> 約6万8千円(約4万4千円) ・庁舎の整備、修繕 ・区のまちづくり事業 など	⑮その他	 <b>&lt;その他&gt;</b> 約1万1千円(約8千円) ・基金への蓄積 など		

	予算額	構成比
⑤健康費	1,032億円	5.6%
⑥住宅費	515億円	2.8%
⑦消防費	393億円	2.1%
⑧経済戦略費	376億円	2.1%
⑨環境費	367億円	2.0%
⑩港湾費	326億円	1.8%
⑪大学費	257億円	1.4%
⑫議会費	25億円	0.1%

※人口は、令和4年3月1日現在の本市推計人口(2,743,935人)とする  
 ※ページ左の円グラフのうち、④公債費については、各目的別の区分に含めて算定



## 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の充実

### ●新型コロナウイルス感染拡大防止対策

新型コロナウイルスワクチン接種事業…116億8,300万円

- 接種を希望する市民に対し、医療機関および本市が設置する会場で追加接種（3回目接種）等を実施

PCR検査体制の継続…83億4,900万円

- 必要な検査需要に対応するため、市内設置検査場、診療・検査医療機関等のPCR検査体制を継続

## 市民サービスの充実

### 子育て・教育環境

### ●コロナ禍における子どもたちの学びの保障、成長を育む取り組み

学校給食費の無償化…64億6,600万円

- 全児童生徒（市立小・中学校等）の学校給食費の無償化を継続

家庭でのオンライン学習環境の整備…5億1,800万円

- 学級休業などにおける学びの保障としてオンライン学習を実施し、インターネット環境のない家庭へはモバイルルータを貸与

### ●児童虐待防止対策の充実

SNSを活用した児童虐待防止相談事業…2,600万円

- 子育てに悩みのある親・子ども本人等がSNSで相談できる窓口を、4～10月は週2日、11月からは毎日実施

### ●きめ細やかな質の高い学校教育の推進

学力向上支援チーム事業…5億5,400万円

- 学力に課題の見られる全児童生徒（市立小・中学校等）に支援が行き届くよう、スクールアドバイザーによる訪問指導などを実施

学校教育ICT活用事業…65億8,900万円

- 1人1台端末を効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進

不登校特例校の設置…2,500万円

- 不登校生徒の多様な教育機会を確保するため、特別に編成された教育課程に基づく教育を行う、特例校設置のための設計

### ●こどもの貧困に対する取り組み

大阪市こどもの居場所開設支援事業…100万円

- こどもの居場所（こども食堂等）を新たに設置する団体に対する開設経費の補助（モデル実施1か所当たり上限30万円）

### ●ヤングケアラーの支援

ヤングケアラー支援推進事業…400万円

- 本市独自の実態調査結果を分析し、本格実施に向けて支援策を検討するとともに、関係者向けの研修や広報・啓発を実施

ヤングケアラーへの寄り添い型相談支援事業…1,500万円

- も当事者等が聞き手となるオンラインサロンや市内に拠点を構えたピアサポートを行うとともに、希望に応じて関係機関へ同行するなどの支援を実施

スクールカウンセラー事業…3億6,100万円

- 相談しやすい環境整備のため、スクールカウンセラーを増員し、全市立小・中学校等に配置・派遣

### ●安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みの充実

保育所等における事故防止の取り組み強化

（看護師等の配置）…13億2,900万円

- 安全・安心な保育環境の整備を図るため、民間保育所等に対して看護師等の配置にかかる人件費を補助

（巡回指導等の強化）…3,600万円

- 保育所等に対し、事前通告なしで重大事故が発生しやすい場面（食事中、午睡中等）への巡回指導などを行う指導員の増員など

### ●待機児童を含む利用保留児童の解消に向けた取り組み

民間保育所等整備事業…46億9,200万円

- 都心部における保育所等への賃借料の補助や、民間保育所整備用地提供促進補助等を実施

保育人材の確保対策事業…47億1,000万円

- 保育所等への就職を促進するとともに離職防止を図るため、保育士働き方改革推進事業の対象を拡充するなど、人材確保対策を実施

## 福祉等の向上

### ●真に支援を必要とする人々のための施策

所得減少世帯・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金…524億3,600万円

（令和3年度3月補正予算の繰越分498億4,400万円を含む）

- 令和2年分の所得が令和元年分に比して3割以上減少している課税世帯や、令和3年度分の住民税均等割非課税世帯等に対し、1世帯あたり10万円を支給

若年性認知症支援強化事業…500万円

- 専門職を配置し、各区の認知症地域支援推進員に対し助言や研修を行うことにより、若年性認知症の人に対する支援を強化

### ●すこやかでこころ豊かに暮らすための施策

ひきこもり相談支援事業…1,400万円

- ひきこもり状態にある方・家族等への専用電話や医師による相談支援に加え、新たにSNSを活用した相談事業の試行実施など

## 区施策の展開

区の特性や地域の実情に即した施策の展開…287億9,800万円

- ・区長の権限と責任による区の特性や地域の実情に即した総合的な施策を引き続き展開

## 大阪経済の再生

### ●事業継続・消費や需要の喚起

国内旅行消費喚起事業…10億円

- 拡**・大阪独自のクーポン配布等により観光需要の喚起を図るとともに、大規模イベント等により大阪への集客や府内での消費を促すことで、厳しい経営状況が続く観光関連事業者等を支援

大阪城天守閣を中心とした集客促進事業（90周年記念事業）…2億6,300万円

- 新**・復興90周年を締めくくるとともにイベントを実施し、官民連携で集客を促進

スポーツ応援事業…5,000万円

- 新**・スポーツ観戦等から遠ざかっていた市民に対し、トップレベルのスポーツに触れる機会を提供

## 経済成長に向けた戦略の実行

### ●2025年日本国際博覧会の推進

国際博覧会推進事業…53億9,500万円

- 拡**・2025年日本国際博覧会協会が行う会場建設にかかる建設費の負担、大阪パビリオン出展に向けた準備、地下鉄の輸送力増強にかかる整備費の負担、開催に向けた機運醸成や海外プロモーションを実施

### ●夢洲におけるインフラ整備

夢洲地区の土地造成・基盤整備事業…272億2,500万円

- 拡**・国際博覧会開催、国際観光拠点形成、国際物流拠点の機能強化に向けた夢洲地区の基盤整備のための設計・工事や、IR用地にかかる土地改良

### ●IRを含む国際観光拠点の形成

IRを含む国際観光拠点の形成に向けた立地推進事業…7,400万円

- ・IRの事業化に向けた取り組みや、IRの理解促進など
- 依存症対策支援事業…1,000万円
- ・アルコール・薬物・ギャンブル等の3依存症者に対する相談支援など

### ●スマートシティ戦略の推進

スマートシティ戦略推進事業…1億1,700万円

（大阪市地域脱炭素化推進事業2,000万円を含む）

- 拡**・スーパーシティ基本構想の策定や、ビッグデータを活用したスマートプランニング、地域交通のあり方の検討など

### ●国際金融都市の実現に向けた挑戦

国際金融都市推進事業…5,200万円

- 拡**・金融系外国企業等の誘致活動や、大阪進出に向けた支援、グリーンボンドの発行、「国際金融ワンストップサポートセンター大阪」の運営など

### ●都市魅力の向上

東横堀川等の耐震対策にあわせた水辺魅力空間づくり…4億6,900万円

- 新**・東横堀川（本町橋～農人橋間）における水辺での魅力的な賑わい空間創出のための整備を、耐震対策とあわせて実施

### ●脱炭素社会の実現・循環共生型社会の形成

大阪市地域脱炭素化推進事業…2,000万円

- 新**・地域脱炭素化の基盤づくりとして、市民や事業者等の意識改革と行動変容を促進するため、AR（拡張現実）技術等を活用した地球温暖化に関する体験型環境学習等を実施

## 都市インフラの充実

### ●鉄道ネットワークや交通環境の充実

ユニバーサルデザインタクシーの普及促進…3,000万円

- 拡**・誰もが安全・安心で快適に移動できるUDタクシーの導入に対する補助

## 防災力の強化

### ●防災体制の更なる充実・震災対策の推進

南海トラフ巨大地震に対する耐震対策…56億3,200万円

（令和3年度2月補正予算の繰越分2億1,000万円を含む）

- ・海岸・河川堤防や既存橋梁の耐震対策、民間鉄道事業者が行う高架橋および駅の耐震補強に対する補助を実施



## 4 大阪市の将来の収支見通し



大阪市は、将来世代に負担を先送りしないため、「補填財源に依存」するのではなく、「収入の範囲内で予算を組む」ことを原則とし、行財政改革を徹底的に行い、「通常収支※（単年度）の均衡」をめざすこととしています。  
右下の「今後の財政収支概算（粗い試算）[2022(令和4)年2月版]」は、そのために必要となる収支改善の目安を一定の前提により試算したものです。



試算結果はどうだったの？



前回の試算（2021（令和3）年2月版）と比較すると、**試算の基本となる2022年度予算が公債費の減や企業業績の回復に伴い好転したことで、2023年度以降も基調として好転**しています。  
**しかし、2024年度は万博関連経費の増等により、また、期間終盤では、高齢化の進展等に伴う扶助費の増等により、通常収支不足が生じる見込み**となっています。

**<ご注意を>** この試算は、不確定要素を多く含んでおり、相当の幅をもってみる必要があります。

今後の財政収支概算（粗い試算）  
[2022(令和4)年2月版]



※通常収支とは、補填財源（財政調整基金）を活用しない収支のことです。

※前提条件など、詳しくは大阪市HPまで

<http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-2-6-0-0-0-0-0-0-0.html>



今後、どういった対応をするの？

将来世代に負担を先送りしないため、**財政状況を以前に後戻りさせないことを念頭に、急激な環境変化にも対応できるよう、引き続き市政改革に取り組み**、持続可能な財政構造を構築する必要があります。

市政改革の詳細をご覧になりたい方は大阪市HPへ (<http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3054-2-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>)



次ページ以降は、予算の推移など、「大阪市の財政の現状」について、説明していきます。

## 5 大阪市の財政の現状

### 収入の状況 (市税収入の推移)

このページでは、最も基本的な収入である市税収入の推移について、説明しています。



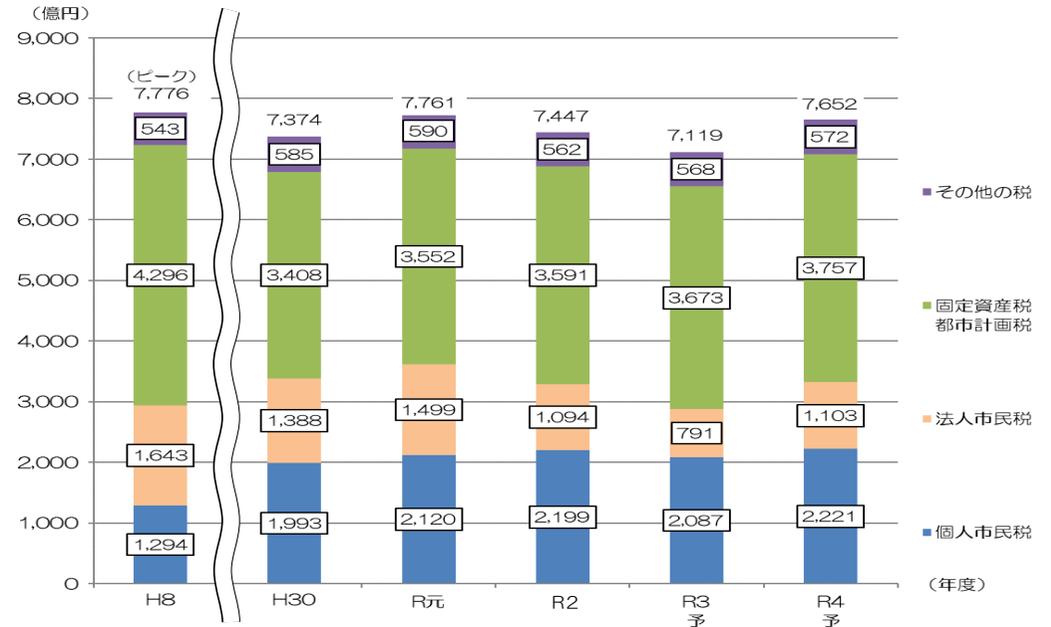
令和4年度の市税収入は **7,652億円**  
(経済環境の改善を受けた企業収益の増などにより法人市民税の大幅な増収が見込まれることなどから、  
**対前年度 533億円の増**)



7,652億円は、多いの？少ないの？



平成8年度(市税収入のピーク)と比べると、  
**124億円少なくなっています。**

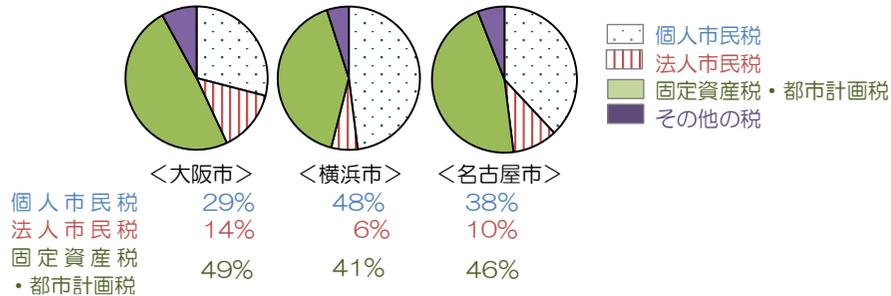


### ◎市税収入の特徴

#### 法人市民税の割合が高い

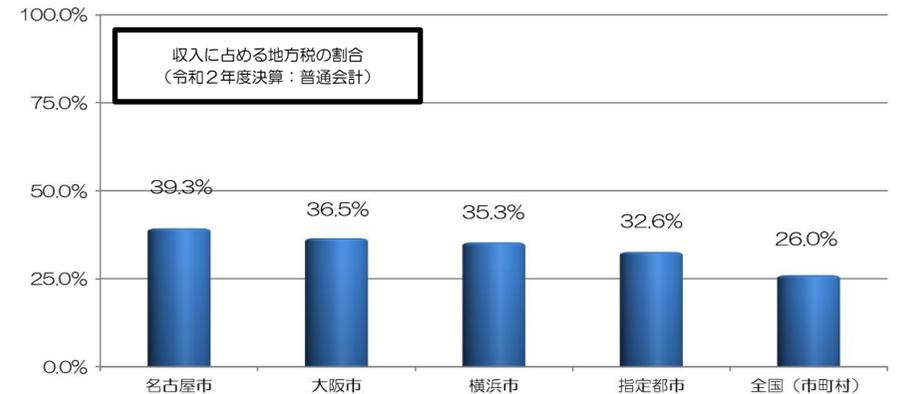
大阪市は、横浜市や名古屋市と比較すると、市税収入の総額に占める法人市民税及び固定資産税・都市計画税の割合が高く、個人市民税の割合が低いことが特徴として挙げられます。

<令和4年度予算 各税目の市税収入に占める割合 他都市比較>



#### 全収入に占める市税収入の割合が低い

収入に占める地方税の割合は、全国的に見ても3割程度と、地方税中心の収入構造とはなっていません。引き続き、他の指定都市と連携し、国に対して、地方税財源の拡充強化に向けた要望を行っていきます。



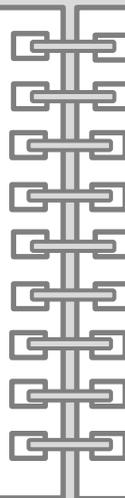
## ◎用語解説

### <個人市民税とは？>

大阪市内に住んでいる人または事務所等がある方に対して課税される税金のことです。所得金額が一定額以上あれば定額が課税される「均等割」と給料、年金や商売の利益など前年の所得金額に応じて課税される「所得割」があり、大阪市内に住んでいる人に対しては、「所得割」と「均等割」が課税されます。また、大阪市内に事務所等がある人で、その区内にお住まいでない人に対しては、「均等割」が課税されます。

### <法人市民税とは？>

大阪市内にある法人（会社など）に対して課税される税金のことです。資本金等の額と従業者の数に応じて課税される「均等割」と国の税金である法人税に応じて課税される「法人税割」があり、大阪市内に事務所等がある法人は「均等割」と「法人税割」が課税され、大阪市内に寮等のみを有する法人には「均等割」のみが課税されます。



### <固定資産税とは？>

大阪市内に土地や建物、償却資産（事業に使う機械など）を持っている人、会社に対して課税される税金のことです。

### <都市計画税とは？>

市街化区域内（大阪市内のほぼ全域）に土地や建物を持っている人、会社に対して課税される税金のことです。公園、下水道、街路などの整備費用に使われます。

## 支出の状況 (性質別の支出の推移)

このページでは、性質別の支出の推移について、説明しています。

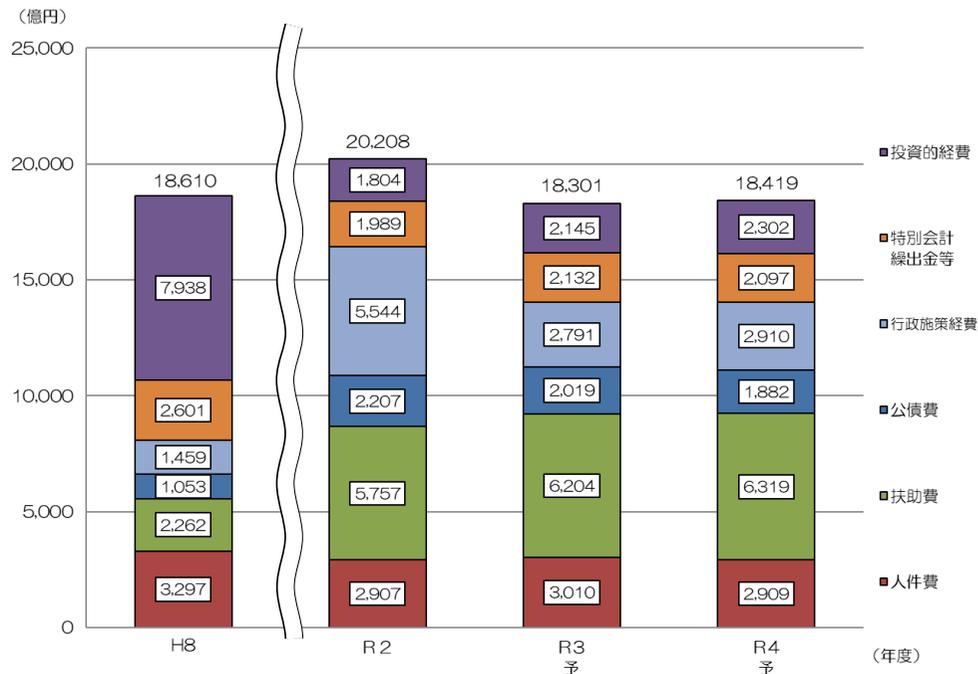


市税収入は、令和4年度とピークであった平成8年度を比較すると、124億円少ないとの説明があったけど、支出の方はどうなの？



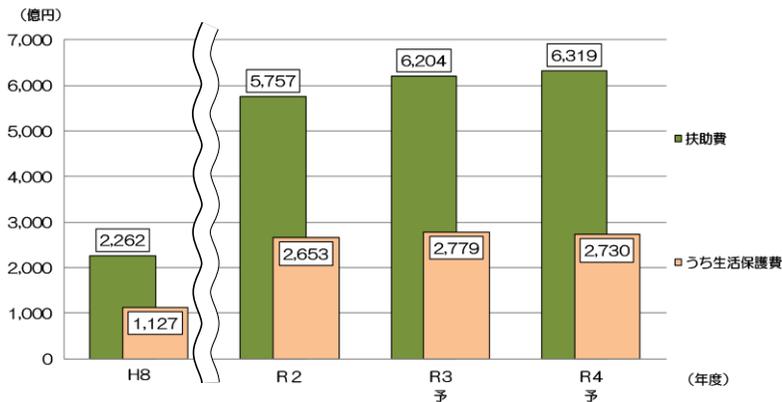
令和4年度と市税収入がピークであった平成8年度を比較すると、「生活保護費などの扶助費」については約2.8倍（そのうち生活保護費についても約2.4倍）、「借金の返済のための公債費」については約1.8倍に増加しています。

人件費については、職員数の削減や給与制度改革などにより抑制に努めてきています。



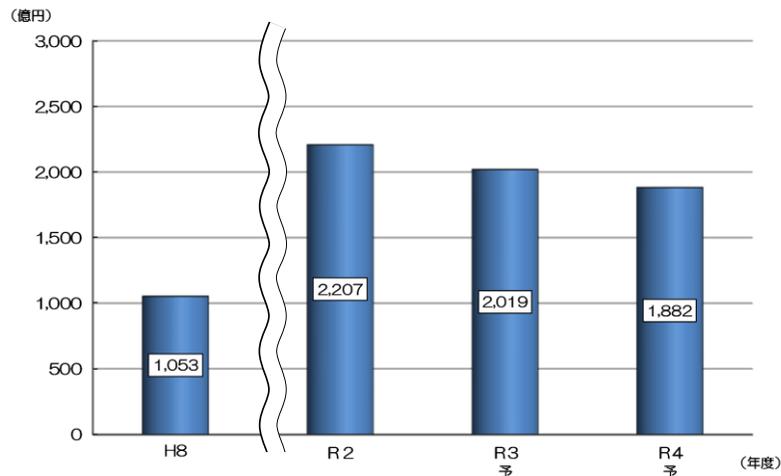
### ◎生活保護などの扶助費の推移

扶助費は、増加し続けています。扶助費の約4割を占める生活保護費は、不正受給対策や就労支援などに取り組み前年度に比べ減少となっているものの、高齢化の進展により非常に大きな金額で推移しており、財政全体を圧迫しています。



### ◎公債費の推移

学校や道路・公園などの整備のために活用してきた借金の返済である公債費は近年減少傾向にあるものの、当面、高水準で推移する見込みです。



## 借金の状況 (残高の推移)

このページでは、借金の残高の推移について、説明しています。



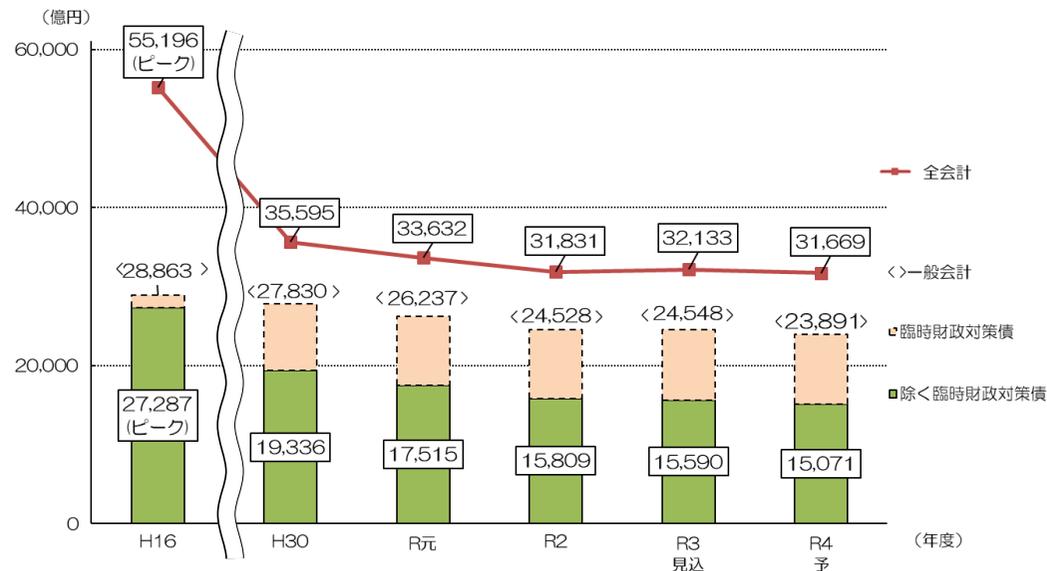
借金の残高について全会計ベースでは、ピークの平成16年度より、△2兆3,527億円の減となる見込みです。



どういった取組みをして、残高を減らしているの？

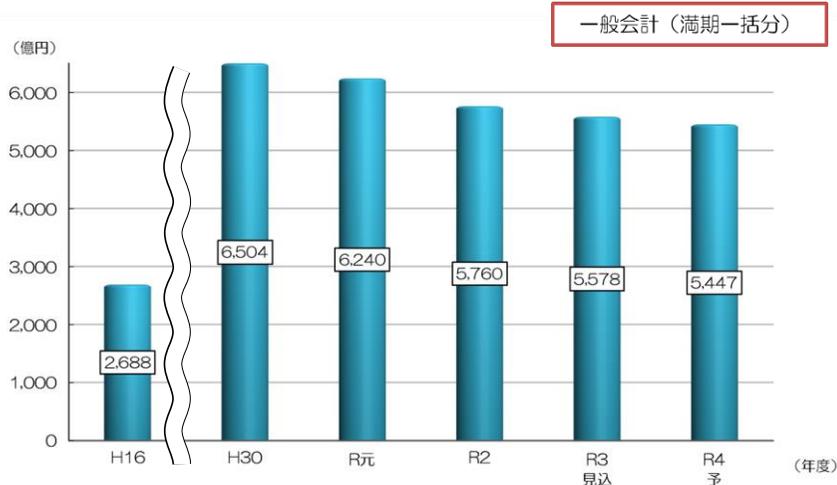


事業の選択と集中により、市債の発行額を極力減らしています。



### ◎公債償還基金の残高（借金返済のための積立の残高）

借金の将来の返済に備え、ルールどおり確実に積み立てており、償還財源が確保されています。

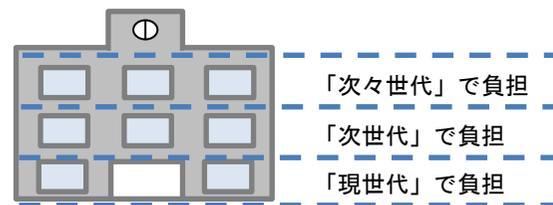


### ◎なぜ、借金をするのか？

学校、道路、公園などの大きな公共施設は整備に多額の費用が必要であり、また、何十年にわたって利用するものとなります。そのため、整備にかかる費用についても、**公共施設を利用する現世代～将来世代の長期間にわたって公平に負担を求めるため**市債（借金）を活用しています。

（借金は概ね30年かけて返済するため、公平に負担することになります。）

【学校校舎の市債（借金）を返済する場合のイメージ】



### ◎借金しすぎていないのか？

毎年、財政状況を示す指標を算定しています。この指標には「借金」に関するチェック項目もありますので、次ページで説明させていただきます。

## 6 大阪市の財政状況



法律に基づき、財政状況を示す「健全化判断比率」と呼ばれる4つの指標を算定しています。  
令和2年度決算では4指標とも基準値を下回り**健全**でした。

**実質赤字比率**

一般会計等における赤字の割合

－（黒字のため比率なし）

早期健全化基準 11.25%以上  
財政再生基準 20%以上

**連結実質赤字比率**

全会計における赤字の割合

－（黒字のため比率なし）

早期健全化基準 16.25%以上  
財政再生基準 30%以上

**実質公債費比率**

借金返済などの財政負担の割合

2.7%

早期健全化基準 25%以上  
財政再生基準 35%以上

**将来負担比率**

将来負担すべき負債の財政負担の割合

5.3%

早期健全化基準 400%以上  
財政再生基準 ー

借金に関するチェック項目

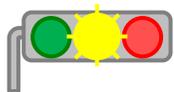


大阪市の財政状況は大丈夫だと思っているの？

令和2年度決算の健全化判断比率の結果は、**4指標ともに基準を下回っていますが**、10ページで説明しましたとおり、**財政状況を以前に後戻りさせない**ことを念頭に、急激な環境変化にも対応できるよう、引き続き市政改革に取り組む必要があります。

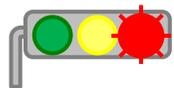


### ◎基準を超えてしまったら、どうなるのか？



<早期健全化基準（黄信号）>

基準を超えると、「財政健全化計画」を策定し、自主的かつ計画的に財政の健全化を図ることとなります。



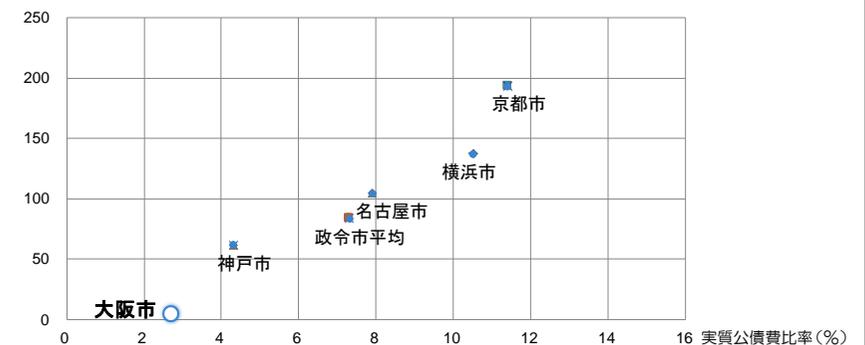
<財政再生基準（赤信号）>

基準を超えると、「財政再生計画」を策定することになり、国の管理の下、財政の健全化が厳しく求められ、大幅な行政サービスの見直しなど市民生活に大きな影響を与えることとなります。

### ◎他都市との比較

下図は、健全化判断比率の指標のうち、借金に関するチェック項目である「実質公債費比率」と「将来負担比率」を他都市と見比べた図となっており、左下に行けば行くほど、財政負担が軽い状態であることを表しています。大阪市の財政負担の程度については、他の大規模な都市と比べて健全な状態です。

将来負担比率（%）



## ◎用語解説

### <健全化判断比率とは？>

4つの財政指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）の総称です。

財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものさしであるとともに、他団体と比較することなどで、財政状況を客観的に表すことができます。

### <財政再生基準とは？>

自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的に財政の健全化を図るべき基準で、法律で定められています。

健全化判断比率のいずれかが財政再生基準以上の団体は「財政再生団体」となり、議会の議決を経て、「財政再生計画」を策定・公表しなければなりません。また、その実施状況を毎年度議会に報告し、公表することとなります。

なお、「財政再生計画」については、国と同意の協議を行うなど、国等の関与による確実な再生をめざすこととなります。

### <早期健全化基準とは？>

自主的かつ計画的に財政の健全化を図るべき基準で、法律で定められています。

健全化判断比率のいずれかが早期健全化基準以上の団体は「財政健全化団体」となり、自主的な改善努力による財政健全化のため、議会の議決を経て、「財政健全化計画」を策定・公表しなければなりません。

また、その実施状況を毎年度議会に報告し、公表することとなります。

### <実質赤字比率とは？>

一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。  
早期健全化基準は11.25%以上、財政再生基準は20%以上となっています。

### <連結実質赤字比率とは？>

全会計を対象とした実質赤字額又は資金の不足額の標準財政規模に対する比率です。

早期健全化基準は16.25%以上、財政再生基準は30%以上となっています。

### <実質公債費比率とは？>

一般会計等が負担する実質的な公債費（特別会計への繰出を含む）の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。

早期健全化基準は25%以上、財政再生基準は35%以上となっています。

なお、18%以上となると、地方債の発行にあたり総務大臣の許可が必要となります。

### <将来負担比率とは？>

特別会計・3セク等も含めて一般会計等が将来負担すべき実質的な負債総額の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。

早期健全化基準は400%以上となっています。

### <標準財政規模とは？>

＝ 標準税収入額 + 普通交付税額 + 地方譲与税額等 + 臨時財政対策債発行可能額

標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示す指標です。  
規模が大きいからといって、一般財源に余裕があるというものではありません。

## 7 財政局ホームページのご案内



最後までご覧いただき、ありがとうございました。  
大阪市財政局では、本書のほか、予算や決算などの財政情報をホームページに多数掲載しています。  
本書には掲載されていない情報もありますので、ぜひご覧ください。

【財政・会計・公金支出】 <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

### 市の財政状況

<http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-1-0-0-0-0-0-0-0.html>

- 大阪市予算の概要と財政の現状 <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-1-1-0-0-0-0-0-0.html>
- 財政のあらまし <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-1-2-0-0-0-0-0-0.html>

### 予算・予算編成過程

<http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-2-0-0-0-0-0-0-0.html>

- 予算（令和4年度予算） <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-2-11-0-0-0-0-0-0.html>
- 予算（令和3年度予算） <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-2-10-0-0-0-0-0-0.html>
- 予算（令和2年度予算） <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-2-9-0-0-0-0-0-0.html>
- 予算（過去の予算） <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-2-4-0-0-0-0-0-0.html>
- 予算（各局の予算） <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-2-5-0-0-0-0-0-0.html>
- 財政収支の今後の見通し <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-2-6-0-0-0-0-0-0.html>

### 決 算

<http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

- 決算（一般会計・特別会計） <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-3-1-0-0-0-0-0-0.html>
- 決算（普通会計） <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-3-2-0-0-0-0-0-0.html>
- 決算カード <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-3-4-0-0-0-0-0-0.html>
- 健全化判断比率・資金不足比率 <http://www.city.osaka.lg.jp/shisei/category/3060-3-3-5-0-0-0-0-0-0.html>

令和4年度  
大阪市予算の概要と財政の現状

令和4年4月  
大阪市財政局

